

2019年12月20日

NO. 107

ぶったあ

通信

発行

社会福祉法人 ぶったあ福祉会

〒六五六一四〇一 淡路市岩屋 四八八の一

みんなの家Ⅲ (0799)70-6145

みんなの家Ⅱ (0799)70-4001

携帯電話

090-8211-5087

10月から、淡路交通が淡路市から撤退し、路線バスがなくなりました。代わりに市のバスがゾーンに分けて市内を走ります。これまで、洲本市にある医療センターや新淡路病院を利用してきた人にとって少なからず影響がありました。

バスを利用していたメンバーが岩屋から洲本に行くには、途中2回の乗り換えをしなければならず、受診時間との兼ね合いなどから使いにくくなりました。主治医に事情を話して淡路市内の病院に変わった人もいます。

自分自身が淡路医療センターに入院していた時、となりのベッドにおられた方の高齢のつれあいさんが、「バスで病院に来るには、朝早くから準備してやっとこの時間になる。からだもだんだんえらくなる。」と話しているのを思い出します。

私達の町には以前からコミュニティバスが走り、きめ細かく使いやすいよう考えられています。市と市を結ぶ国道や県道には直接結び移動手段が欲しいのですが、採算を考えると、ないものねだりかな。

今、グループホームを利用する12名は複数の病院にかかっています。通院には福祉サービス利用もしますが、大半は「ぶったあ」の職員が同行します。それぞれの主治医の先生には、医療面で地域で生きるための生活を支えてもらっています。

どこで、誰と生きるのかは当事者の自由ですが、たとえば65歳になれば介護保険が優先され、私達のグループホームは使えなくなります。(65歳以前から利用している人は継続できます。) 町での生活を望む人にとって

は、人が優先される福祉であってほしいですね。

中谷 勇一



<<職員研修会「障害のある人たちとつき合うために」に参加して>>

10月30日(水) 10:00～12:00
ぶったあ福祉会の職員としてメンバーへの対応は適切か、差別意識はどうか、一人一人自分の行動を振り返るために、研修の機会を毎年もっています。

今年は、岩屋公民館をお借りして、新淡路病院に長く勤務し、現在、「障害者生活支援センター」の所長代理として活躍されている藤村要至さんを講師にお招きしての研修会です。職員25名がしっかりと聞いて、積極的に質問をしていたのが印象に残りました。

まず、新淡路病院を紹介しながら精神病院や精神科について説明がありました。ぶったあを利用しているメンバーにもかわる統合失調症や発達障害をはじめ、神経内科や心療内科で診断される病気の話もあり、途中に会場から質問が出るくらいでした。

後半は、障害をもつ人たちがかわるべきことに注意すべきこととして「傾聴」の大切さやコミュニケーションの技法を学習しました。利用者に喜ばれる言葉遣いや、反対に嫌がられる言葉遣いなど、具体的な事例を上げながらわかりやすく話して

【感想】

★職員も様々な生活歴を持ち、様々な思いで支援にあたっている。そんな中、共通の基盤となる今回の研修は有意義であった。

★目線とか、言葉かけの方向をかわえることを意識して接してみようと思いました。

★多くの職員が質問をしていたのは驚きました。

★同じ人格を意識しつつ身体、知的発達障害について学んで行きたい。

★先生の話を聞いている時に、メンバーの顔が浮かんできたり、うなづく事が結構ありました。

★利用者に喜ばれる言葉遣いや、反対に嫌がれる言葉遣いなど、具体的な事例を上げながら、わかりやすく話してくれました。

★注意はかりするのではなく、一人一人の良い所も言葉にして伝えていきたいと思いました。

★正しい知識を持って、当事者と向き合っていかなければと思いました。



★今回のような研修で職員が「気づく」機会を増やし、実際の業務に活かすことが大切だと感じました。

<<相談支援事業所ぶったあについて>>

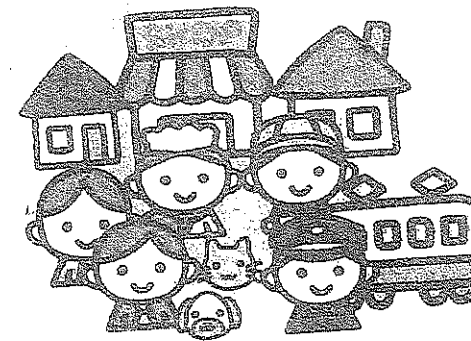
相談支援専門員 繁田晴美

2019年10月1日に、ぶったあの新規事業として相談支援事業所が開始しました。

障害福祉サービスの一つです。子供を対象にした場合は、障害児相談支援という名称になります。障害児通所支援を利用する障害児について、心身の状態や置かれている環境、サービスの利用に関する意向等を聞きながら、サービス等利用計画を作成します。

大人を対象にした場合、計画相談支援という名称になります。指定特定相談支援事業者が、障害福祉サービスを利用する人について、心身の状態や置かれている環境、サービスの利用に関する意向等を聞きながらサービス等利用計画を作成します。

ぶったあ作業所が開所した当時には無いサービスが制度化されました。開所当初からのメンバー様やご家族様にとつて馴染みが薄いかもかもしれませんね。制度化がされたことで、計画作成が必須になりました。ただ、計画を作成するだけでなく、ご本人様を中心として希望する生活が送れるように支援できることが大切だと思っています。



ぶったあメンバーが住み慣れた地域で生活を続けたい希望に沿えられるように、フォーマルやインフォーマル等地域資源を有効に活用できるお手伝いができる相談支援専門員を目指したいです。

また、開所当初から子供の計画相談の依頼がきています。子供は成長段階で大人以上に関係機関とつながることが多いです。行政機関や福祉サービスだけでなく、医療や保育園・幼稚園、学校と変化していきます。小さなことで困ることや悩んだ時に、気軽に相談してもらえらる関係を築きたいと思っています。

まだまだ、至らない点もあります。が、本人様中心の支援できるように頑張りますので、宜しくお願い致します。

職員募集

職種：生活支援員

◇みんなの家

利用者の日常生活及び授産活動の支援を行っていただきます。

◇グループホーム

障害者が利用するグループホームでの利用者の生活全般の援助を行っていただきます。

詳しくはお気軽に問合せ下さい！

<<ピープルファーストの活動>>



●5月25日(土)
「神戸市引ハープ園にお出かけ」
この日の担当はぶったあ竹代恭平さんでした。
ハープ園に兵庫ピープルファーストのメンバーが集まったところで、竹代さんが前に立ち、「私たちは障害者であるまえに人間だ!!」と宣言しました。かっこよかったです! その後にみんなでハープ園を楽しみました。

●6月22日(土)
「会議とデモ行進」
午前にはコミスタ神戸で会議、午後は神戸三宮周辺で「三田市で起きた山崎さん監禁事件を忘れないデモ」を行いました。「自由の権利はだれでもあるんだ!」等のシュプレヒコールを大きな声であげて障害者の権利を主張しました。

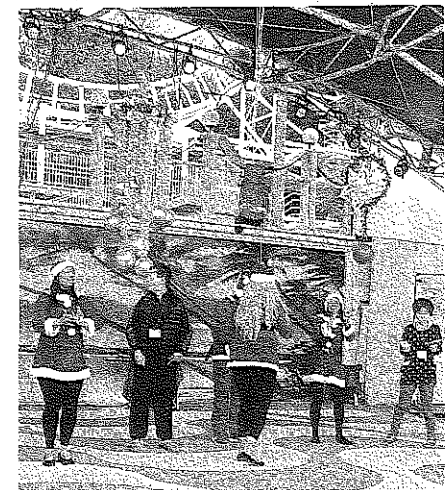


●7月27日(土)
「須磨海浜水族園へ行こう」
兵庫ピープルファーストメンバーとぶったあから当事者6名、支援者2名で行ってきました。
特にイルカショーでのみんなの盛り上がりはすく、大きな声で歌って拍手していました。

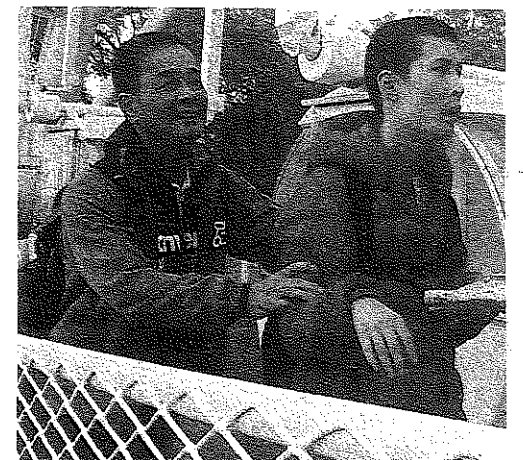
<<ブラジリアンパーク 鷺羽山ハイランド一日旅行>>

11月20日(水)

今年の旅行は、淡路から鳴門大橋、瀬戸大橋、明石海峡大橋を回るコースでした。途中「ブラジリアンパーク 鷺羽山ハイランド」に寄り、昼食と遊びの時間を取りました。
朝、岩屋ポートビル前に集合し、毎年お世話になるショーセンさんのバスにメンバーと職員50名が乗りました。初めて3つの大橋を一日で回るメンバーが多く、楽しみにしていました。
瀬戸大橋を渡った所にある鷺羽山ハイランドは、想像していた以上に坂と階段が多く、運動にはなりそうだが歩くのをいやがりはいらないか不安がよぎりました。車イスを押す人は大変でしたが、案外文句も言わずににぎやかに歩いていました。
平日だからかお客も少なかったです。その分、待つこともなく乗り物には乗り放題でした。絶叫系マシンが多くあり、こんなに乗れるのかと思うマシンにも平気な顔で乗っていた人には驚きました。
お昼はグループによって食べました。大半の人はバイキングにしたそうです。あるグループは広場で、ブラジリアンのクリスマスダンス?を見ながらの食事でした。少ない観客



でしたが、一緒に舞台で踊ったり、写真を撮ったりして良い思い出になりました。
買い物を楽しみにしていた人は、帰りのサービスエリアでおみやげ物を買って楽しんでいました。



<<ピープルファースト大会in大阪>>

2019年の全国大会は大阪国際交流センターで行われました。ぶつたあからは当事者である竹代さん、山谷さんと支援者の高辻が行ってききました。

●11月29日(金)
初日は開会式の後、全体会を行いました。参加者数は約950もいたそうです！

①ピープルファーストのあゆみ、②障害者権利条約、③優生保護法について当事者の熱いお話が聞けました。

特に印象的だったのが、2016年に起きた相模原障害者施設殺傷事件「当時、「津久井やまゆり園」に入所されていた方が壇上に立たれたことです。改めて事件のことを思い出し、支援者として何ができるか考える機会を作っていました。

午後8時から、みんなお楽しみの交流会でした。バイキング形式の立食パーティーで、お腹いっぱい食べました。また、他の県の事業所の方々との交流に、バンド演奏で踊って歌って盛り上がりしました。

その後は、天王寺駅近くのホテルに泊まり、ゆっくり休みました。



●11月30日(土)
2日目は午前9時30分から竹代さん、山谷さんが選択した分科会「元気の話」に参加しました。「あきらめないでやっていることは？」等の質問に、二人は大きく手を上げ、百人近くの前で発表していました。

分科会後は閉会式で、2021年の大会は兵庫県と発表されました！

その後、四天王寺やあべのハルカスを観光し、元気に帰ってきました。



<<ピープルファーストの活動>>



●10月14日(月)
「2019年 仲間の交流会」
尼崎市のアルカニックホールで行われました。

多くの当事者が集まり、「三分間アピール」や「ほめほめゲーム」、「歌・ダンス」といったプログラムで交流を深めました。

ともに戦う仲間がいるというのは、やはりいいものです。

●11月16日(土)
「会議とカンパ活動」
10時30分からコミスタ神戸で会議(グループホームの不足・生活介護の高齢者になってからの利用・工賃や年金の少ない当事者の医療費や交通費の問題等の意見交換)をし、14時から三宮駅近くでピープルファースト全国大会へのカンパ活動を行いました。

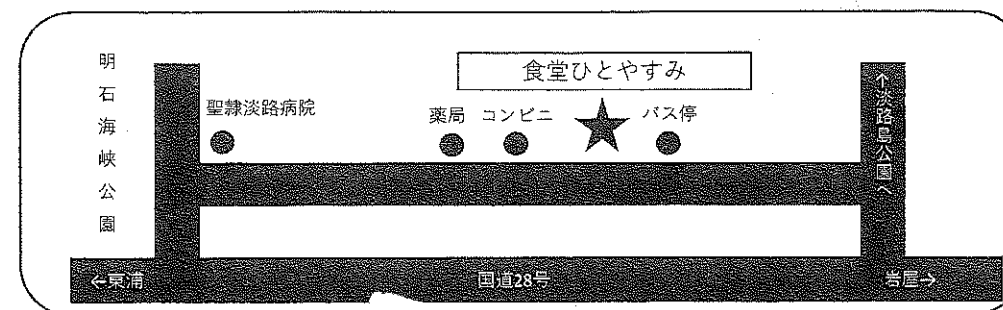


食堂ひとやすみ

障害者総合支援法
就労継続支援B型事業



営業時間 8:30~15:30 定休日 毎週水・日曜日・祝日



<<園芸福祉>>

●4月12日(金)

うららかな日差しの中、海峽公園内をお散歩しました。チューリップが綺麗で、とても気持ち良かったです。

●5月10日(金)

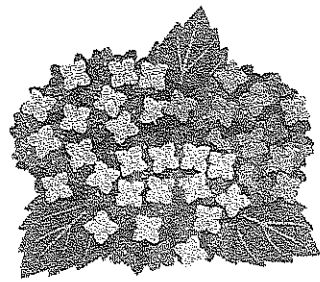
この日も主にお外で行われました。海峽公園の花壇にカーネーションを植えてから、園内を散歩しました。色とりどりのリビングストーンの前で写真を撮りました。

●6月8日(金)

園内のアジサイを見に行きました。その後のティータイムの時、みんなの好きな曲『パプリカ』をみんなで歌いました。

●7月12日(金)

ラベンダーのにおい袋を作りました。マスキングテープ等で飾り付けた袋の中にラベンダーの花を詰めてつくります。
みんなそれぞれ、とっても良い香りのかわいい袋が出来ました。



●8月9日(金)

『自己紹介カード』を作りました。A4サイズ程の画用紙に名前・誕生日を書いて写真を貼り、絵やシール等で飾り付けをしました。

●9月13日(金)

この日は、一年間待ちに待っていた芋ほりの日でした。大きなさつま芋がとれて、みんな満足気でした。

●11月8日(金)

園内を散歩しました。良い天気で、コスモスがとても綺麗でした。お外でお茶を飲み、海峽フレンズの方のウクレレ演奏で『パプリカ』を歌いました。



《海峽フレンズの皆さん、いつもありがとうございます》

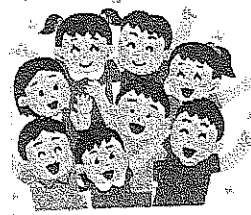
<<「石小まち探検」でぶったあへ>>

10月15日(火)午前9時50分、子供たちの元気な声がぶったあ福祉会みんなの家に近づいてきた。今日は石屋小学校2年生の26名が立谷先生と一緒にやってくる。

ぶったあのパンプレットを一枚一枚手渡しして、施設の説明やぶったあの歴史を話す。パン工房を見学したときは、焼きあがったカップケーキを窓越しに歓声が沸き上がった。質問のある人と声をかけると、「ハイ！ハイ！」と手が挙がって終わりがた。なぜ、ぶったあにつけたのですか？」愉快な1時間があったという間に過ぎた。

10月29日(火)石屋小学校から、ぶったあ探検を発表するというお招きをいただき、メンバーと職員の名で出席した。

8時20分、体育館に集合した児童たちの前に2年生の緊張した顔が並んだ。見事な発表であった。おもいきり拍手した。楽しい交流の機会を持てたことに感謝します。



はい、ぶったあの名前は、だれがつけたのですか。

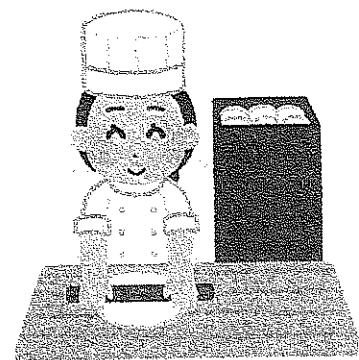
「ぶったあのお菓子」販売ご協力に感謝！！

- | | | |
|------------|-----------|------------|
| ・かんぼの宿 淡路島 | ・イオンサロン | ・聖隷淡路病院 |
| ・ゆうらぎ(特養) | | ・サナあわじ(株) |
| ・パルシェ物産館 | ・カプチーン | (聖隷淡路病院売店) |
| ・社協一宮支部 | ・淡路市役所 | ・あわじ花さじき |
| ・柴宇淡路食彩(株) | ・佐野デイサービス | ・花の店ぶったあ |
| ・せきれいの里 | ・栄光園(特養) | ・食堂ひとやすみ |

人権映画の集い
『100万回生きた猫』

7月30日(火)

淡路市人権教育研究協議会岩屋支部主催で淡路市立岩屋公民館にて行われました。「100万回生きたねこ」は、1977年に佐藤洋子さんが書いた絵本で、出会った年代により、それぞれの受け止め方が生まれる不思議な絵本です。私達は、映画への参加と共に会場でお菓子の販売をさせていただきました。



障害児教育部会東岩ブロック
作業所訪問

8月5日(月)

石屋小、浦小、学習小、岩屋中、東浦中から7人の先生がぶったあを応援しようとやってきた。メンバーと一緒にみんなの部屋に腰かけて、ぶったあのパンプレットを見ていただき「共同作業所ぶったあ」から始まった30年をメンバーを交えて思い深く語り合った。その後、作業の現場に行っていた。花の店へ、パン工房へ、食堂へ。お疲れ様でした。今後ともよろしく願います。

10回納涼盆踊りのつと

8月20日(火)

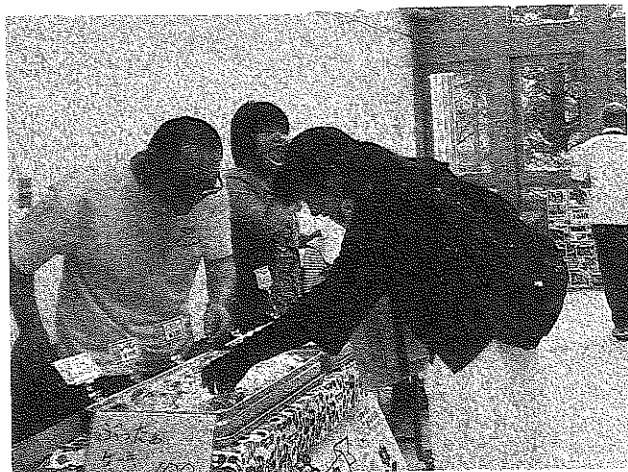
主幹は淡路市文化協会岩屋地区の主催で、岩屋保健センター駐車場で行われました。8月15日に予定していましたが、台風の関係で日程が変わりました。毎年お声をかけて頂き、お菓子を売らせてもらいます。長浜だんじり太鼓などが披露され、岩屋音頭、在所音頭をにぎやかに踊りました。



「淡路市教育講演会」兼
「兵庫県民大学第42期教育講座」

8月25日(日)

津名教職員組合の主催で淡路文化会館で行われました。熊丸みつ子氏(子育てアドバイザー/幼児教育・家庭教育専門家)の「今を生きる子どもたちに伝えたい」と題した講演等がありました。私達はお菓子を売らせていただきました。



龍谷大学から福祉を受講する
学生さんがやってきた

8月26日(月)

川崎先生から、ぶったあのおホームページを見て、ぜひ見学したいとの電話があった。障害者の就労の状況や、施設での仕事を学生たちに見せて考えてもらいたいとのこと。26名の学生さんたちのお食事の予約もありがたいです。京都からバスが10時に障害者支援センターぶったあに到着した。みんなの部屋にぎっしり座ってもらいました。

ぶったあ30年の歩みを話しながら、教育や福祉が変わってきたこと、変わらざる社会の差別意識について気づいてほしかった。入学して間がない学生さんたちは初めて聞くような目をしていました。パン工房で働くメンバーの様子も見られ、お土産にケーキとクッキーを買っていただきました。これから大学で学び果立っていくとき、学生さんたちはどんな夢を描き社会に羽ばたいていくのだろう。期待したいです。

岩屋中学校秋季体育大会

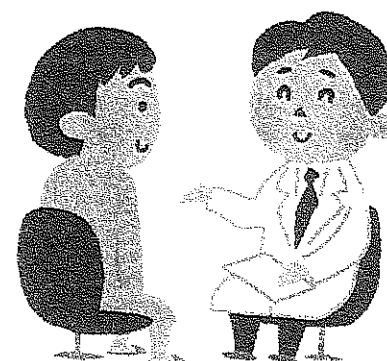
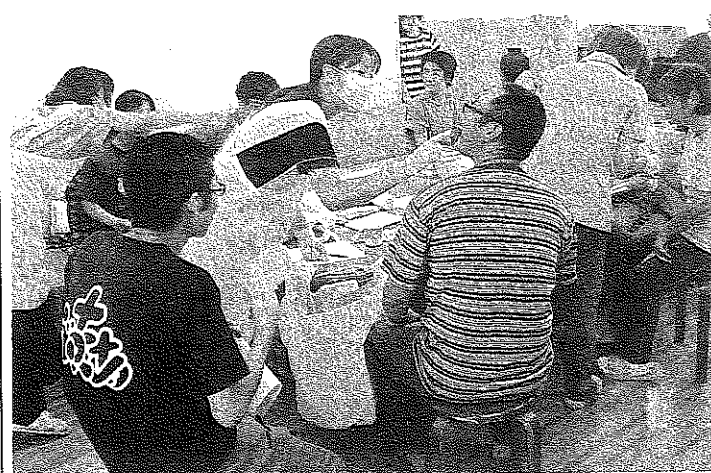
9月6日(金)

今年の体育大会のテーマは、『仲間を信じ、熱き令和の空へはばたけ!』です。私達「ぶったあ」は元気ハツラツグラウンドゴルフに出ました。4チームに分かれ生徒会の生徒がアンカーとしてチーム入りしました。



令和元年度
淡路歯科保健協会障がい者
施設歯科検診・歯科保健指導事業

9月6日(金)
みんなの家にて、藤博文歯科医師、歯科衛生士の田中さん・竹地さん・中山さん・石田さんより、利用者の歯科検診と職員に対しての口腔ケア方法等の指導を受けました。



町ぐるみ検診

9月20日(金)
毎年受けている淡路市の健康増進事業である町ぐるみ健診。定期的に病院を受診している以外のメンバーが受けています。採血の注射やレントゲンを不安がっていた人もいましたが、終わってみれば「注射、痛なかったわ!」と報告してくれました。メタボや糖尿病予備軍との結果が出た人がいました。

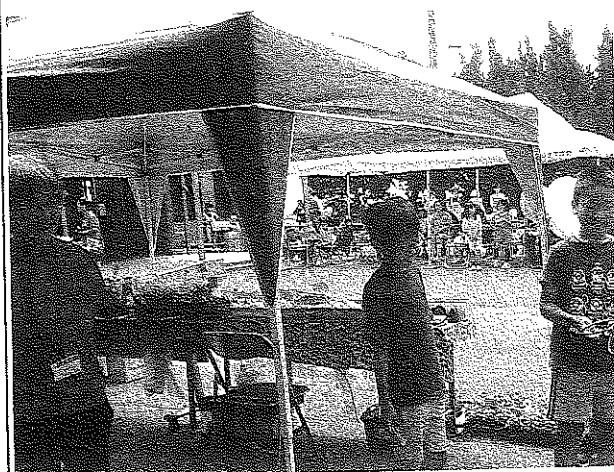


あわじクラフトフェスタ

9月22日(日)
淡路島淡路市志筑の埋立地新島にあるイオン淡路店「専門店街アルクリオ」で、あわじクラフトフェスタが開催されました。手作りの作品とグルメ屋台が約20店が参加しました。私達も案内をいただき、カップケーキ・クッキーなどを販売しました。

佐野デイ秋まつり

10月6日(日)
佐野デイサービスセンターの秋まつりがあり、参加と共にお菓子や花の販売をさせていただきました。屋台コーナーでは、焼きそば・フランクフルト・鶏皮ぎょうざ・おにぎりがあり、ステージでは、国生み太鼓やChirizuru & 村上二朗ショーなどがありました。他にバザーや大抽選会などもあり、私達も、楽しい時間を過ごしました。



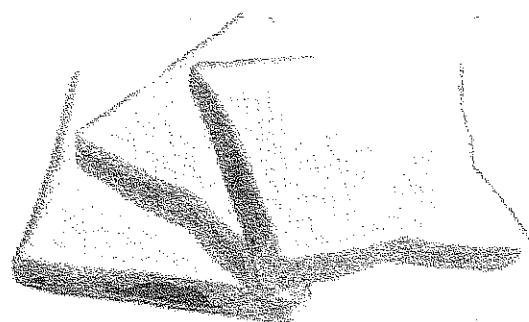
国生みの島・
元気っ子フェスティバル

10月6日(日)
兵庫県淡路県民局などの主催で、淡路文化会館で行われました。「ぶったあ」も毎年販売ブースをお借りしてお店を出しています。わくわく体験ブースでは、10種類の手作り体験ができ、たくさんの子供たちが参加していました。他には、パトカーや白バイ見学、ミニ消防放水体験や救急車の見学、スタンブラリー等がありました。



第12回がいな!ハピくるまつり

10月19日(土)
台風で一週間伸びた「がいな!ハピくるまつり」が、若屋すこやかセンターで行われました。当日の天気もあまり良くなかったセンター内だけのイベントになりました。外の駐車場は使えず場所が少し小さくなりましたが、心は大きく、みんな元気に「がいな」頑張った祭りでした。私達もパン、お菓子、花の販売をしました。パンは完売しました。



東浦福祉まつり

10月20日(日)

地域のつながりを求めて「ふれあいまつり」が、東浦事務所山側駐車場とすこやかセンターでありました。屋台や作業所のお店、舞台ではいろいろな催しがありました。餅つきもあり、ついたお餅は振るまいとして食べることができました。地域の人達がたくさん参加されにぎやかでした。私達は、パン、お菓子、お花を売らせていただきました。



つな福祉まつり

10月26日(土)

住民一人ひとりが福祉を身近に感じ、支えあう地域づくりの場づくりに参加する機会となることを目的として「つなげよう！地域の力」をテーマに掲げ、地域支えあいセンターつなで開催されました。たくさんのお店と楽しい舞台があり、たくさんの方々が参加していました。私達もパンやお菓子の販売をさせていただきました。



せいい健康フェスタ

10月20日(日)

聖隷淡路病院で行われ、私達はパンやお菓子の販売をさせてもらいました。当日は、三田晃史(精神科医)先生の「個人に学ぶすてきな子育て」個性の根っこに翼を生やす」の講演、健康測定、健康相談、ステージイベントとして、バルーンパフォーマンスYOHHEIさんによるバルーンアート等がありました。



淡路栄光園秋祭り

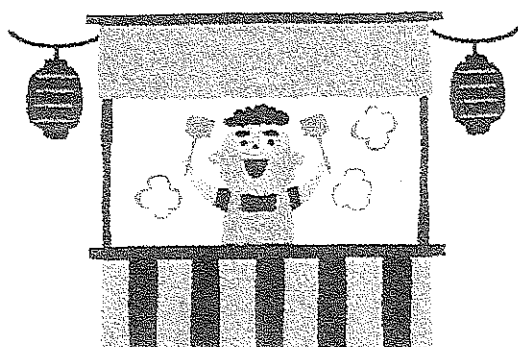
10月27日(日)

昨年まで、8月に「栄光園夏祭り」として行われていましたが、今年度から「栄光園秋祭り」と変わりました。太鼓や賑やかな踊り、各模擬店がありました。私達もお菓子を売らせていただきました。昨年同様、栄光園周辺や駐車場になる空き地の草刈りの仕事もさせて頂きました。

第15回あらたエコ祭り

11月2日(土)

神戸にある「社会福祉法人シテイライト」が主催するイベントで、毎回、荒田公園で行われます。今回のテーマは「環境と食の安全」です。シテイライトとは作業所時代からの付き合いで、困った時は教えてもらいながらやって来ました。



淡路島国営明石海峡公園
ガーデンマルシェ

10月26日(土)・27日(日)

秋のカーニバルの期間中にあります。淡路北口ゲートを入ったところで、花やお菓子の販売をさせていただきました。両日とも、入場口のあったところで、ポン菓子のプレゼントがありました。27日(日)は無料で「花と緑のワークショップ」のイベントも行われ賑やかな一日でした。



ウイズアスとの花植え交流会

11月6日(水)

メリケンパークにある「神戸海洋博物館」前の花壇の植え替えが春と秋にあります。毎回、花苗の注文もいただいています。
今回私達は17名で参加し、晴天の下、みんなで花植えをしました。カレーもいただきました。



第9回東浦道の駅まつり

11月24日(日)

様々な手づくり市と多彩なイベントがありました。手づくり市では、淡路島グルメやグッズを販売する模擬店やフリーマーケットがあり、イベントでは、和太鼓演奏、餅つき体験、猫サイダー早飲み大会などがありました。地元の小学生たちのキッズあきんどが活躍していました。私達は、花とお菓子・パンを売りました。



一七市拡大版2019
『あの日の思いやりの心』を忘れぬために、次世代に人災体験を伝える。

11月24日(日)

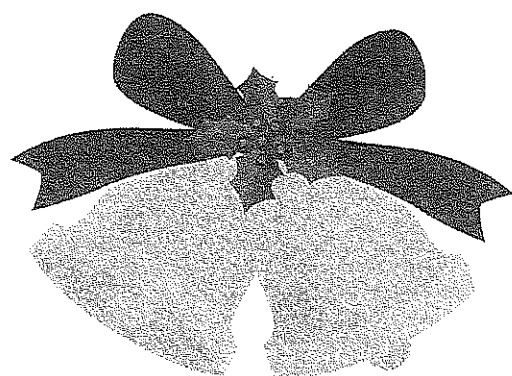
新長田駅にある鉄人広場であり、屋台・福祉事業所の製品販売・ステージ等があり、たくさんの方で賑やかでした。地元の小・中学生の子供達がお店での販売を手伝ってくれました。



第49回淡路合同クリスマス

12月1日(日)

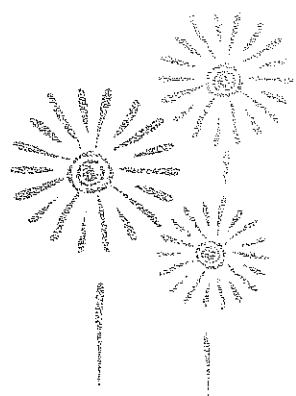
淡路キリスト教連合会主催で、福良キリスト教会で行われました。今年もお花やお菓子に加え、初めてパンの販売をさせていただきました。一緒にお茶やお菓子もいただきました。当日、集められた献金は、岡山キリスト教災害支援室と私達「ぶったあ福祉会」に寄付していただきました。感謝です。ありがとうございました。



<<第14回淡路市夏まつり花火大会>>

7月20日(土)

淡路島国営明石海峡公園の芝生広場で淡路市夏まつりが開催されました。毎年、多くの屋台やブースが参加します。また、ステージイベントが開催され会場を盛り上げます。夜間は、花火大会がフィナーレを飾り、5000発の花火が夜空を彩ります。夏まつりには毎年5万人が訪れ、淡路市の一大イベントです。私達も毎年参加し、お菓子の販売や輪投げゲームのお店を出します。朝から、夜遅くまでかかりますが、花火やステージイベントも見れて、楽しい一日になりました。



《新しい車がきました》



●ホンダ・Nバン
公益財団法人木口福祉財団に寄贈
していただきました。
送迎やパンの配達に使っています。



●ダイハツ・ハイゼット
公益財団法人神戸やまぶき財団に
寄贈していただきました。
外作業（草刈りや山の整備）に使
っています。



●ホンダ・ライフ
相談支援事業にて、利用者宅の
訪問などに使っています。

雪災復興 元気もちつき大会 2020

毎年恒例の、もちつき大会を今年も開催します。
みんなが互いに助け合った「あの日」を忘れない為に、
さあ、みんなで元気にもちつきをしましょう！

◆日時 : 1月18日（土）14：00～15：00
◆場所 : 松田アイクリニック様 駐車場
◆主催 : 社会福祉法人ぶったあ福祉会

当日、ぶったあのお菓子や
パンの販売も行います。
よろしくお願いします。

おもちのふるまいもあります。
お気軽に参加してください。



＜お問合せ＞ 社会福祉法人 ぶったあ福祉会
☎ 0799-70-6145

<<評議員会>>

2019年度 臨時評議員会

7月31日(木)

★審議事項

1. 議事録署名人の選任
2. 新規事業「特定相談支援事業」について
 - ・新規事業の説明、必要性、費用、全体スケジュールについて
 - ・新規事業の事務所について
 - ・新規事業の指定申請について
3. 新規事業開設に伴う定款変更について
4. ぶったあ旧事務所（老人憩いの家）解体に伴う費用負担の件
5. その他

★評議員会

- ・評議員 岡田有美（医師）
- ・評議員 桑名泰広（利用者）
- ・評議員 関美恵子（団体役員）
- ・評議員 永井満（学識経験者）
- ・評議員 平田國雄（山田まちづくり協議会副会長）
- ・評議員 松田和義（淡路市社会福祉協議会副会長）
- ・評議員 山谷育代（利用者の親）

2019年度 第1回評議員会

6月26日(水)

★審議事項

1. 議事録署名人の選任
2. 2018年度決算案の承認
3. 2018年度事業報告案の承認
4. 新理事、新監事の選任
5. 資産変更と理事長登記手続きと時期について
6. その他の報告事項
7. 理事長の執行状況報告

2019年度 第2回評議員会

11月14日(木)

★審議事項

1. 議事録署名人の選任
2. 新規事業の進捗状況の報告
3. 新規事業設置に伴う定款変更登記の説明
4. 当初予算に対する補正予算案の説明
5. 今年度当初予算に対する補正予算案の承認
6. その他
7. 理事長からの運営報告

<<2019年度 「兵庫県との意見交換会」に参加して>>

11月12日(火)

障害者問題を考える兵庫県連絡会が例年行なっている「兵庫県との意見交換会」を午後1時から開催しました。ぶったあから3名が参加し、会場には30名が集まっていました。事前に兵庫県に提出していた質問に対し、各部署から回答され、さらに質疑を重ねていきます。

「ひょうご障害者福祉計画」には障害当事者が委員として入っていること、専門家や家族は当事者ではないとの確認もありました。

「旧優生保護法の下で行われた不妊手術」の知的障害のある被害者への対応については、わかりやすい言葉で丁寧に説明することを出席していた当事者から訴えられていました。なぜ行われたのか、なぜ謝罪しないのかと詰め寄る場面もありました。

神戸と淡路島を結ぶ高速バスがバリアフリーになっていないため、車いすでは乗車できません。差別解消法も法制化されましたが、解決できていない交通問題があります。福祉のまちづくり条例の視点からも県は高速バスの事業者へ働き掛けていた方がいいです。また電車の場合、障害者手帳に介護付きの印がない方はヘルパーさんと同行する場合2倍の

の料金を支払わなければなりません。精神障害者への割引についても同様で、少ない年金や作業所の工賃から外出が困難になると訴えられました。障害者虐待防止施策は、兵庫県三田市の虐待事件や神奈川県の津久井やまゆり園の殺人事件などを経過して、十分な取り組みとなっているだろうか。社会の意識はどうかなど課題は尽きません。

障害者支援センターぶったあ

(みんなの家)

- ・生活介護事業
- ・就労継続支援B型事業

相談支援事業所ぶったあ



☎0799-70-6145

社会福祉法人ぶったあ福祉会

○新しい看板ができました

ウェブページ、イベント等の活動報告更新しています！
ご覧ください。

『ぶったあ福祉会』で検索

<http://awaji-butta.or.jp/>

<<理事会>>

2019年度 第1回理事会

6月12日(水)

★議案内容

1. 2018年度決算書と事業報告の確認
2. 2019年度予算書と事業計画の確認
3. 6月26日の定時評議員会に向けての準備
・理事と監事の候補者の確認(全員再任)
・財産目録と新理事長の法務局登記の確認
・決算、予算、事業報告と事業計画の準備
4. 6月26日評議員会後に理事会を開催する件
・評議員会で理事、監事の承認をいただき、
新理事会において理事長を選任する
5. その他の報告事項
・理事長の執行状況報告

2019年度 臨時理事会

7月17日(水)

★議案内容

1. 評議員会の報告
2. 新規事業の事務所の設置について
3. ぶったあ旧事業所(老人憩いの家)
解体に伴う費用負担の件
評議員会の議決を受けて、淡路市からの
解体見積りを検討し、理事長決裁で経費
を支出することを議決する

2019年度 第2回理事会

10月23日(水)

★議案内容

1. 新規事業の進捗状況の報告
2. 当初予算に対する補正予算の説明と確認
3. 新規事業設置に伴う定款変更登記の説明
4. 10月30日の評議員会に向けての準備
5. その他
・理事長からの運営報告

★理事会

- ・理事長 中谷勇一(施設長)
- ・理事 小南廣之(淡路市社会福祉協議会会長)
- ・理事 竹代久江(利用者の親)
- ・理事 中谷秀子(施設職員)
- ・理事 中村明裕(医師)
- ・理事 藤永憲(学識経験者)

【ご寄付ありがとうございます】

(12月10日・敬称略)

日下芳宏・大村美紀・竹代久江・隅田由紀子・
広瀬妙子・中村淳・陣内優・中村喜美江・
関真代・関勝・片山商店・大坪礼子・
久保田まさ子・岩屋サービス・尼崎良一・
東根育子・片山輝久・淡路キリスト教連合会・
岡田医院

〓ご協力ありがとうございました〓

★工房の機器が増えました

●ガスオーブン

全日本自動車産業労働組合総連合会にガスオーブンと台を寄贈していただきました。

ご寄付のお願い

「ぶったあ福祉会」では、障がい者の地域生活を支援するために様々な事業を展開しています。どんな障害があろうと、働き、社会参加していく場を広げようと日々取り組んでいます。そのようなぶったあ福祉会の理念を実現するために、財政的な面でご支援いただける方を募集しています。金額はいくらでも結構です。宜しくお願い致します。

- ◇ご寄付いただく場合には、申請書に記入が必要になります。
- ◇社会福祉法人への寄付には、税制上の優遇処置があります。
確定申告時に、寄付された領収書を提出してください。

【郵便振替】

00940-4-276683 社会福祉法人ぶったあ福祉会

【お問合せ先】

ぶったあ福祉会事務局 会計担当 立木
(電話番号 0799-70-6145)